

# 川柳アート

92

選者：川柳アート  
八木健（月刊川柳総合誌）  
「川柳マガジン」二元選者

特選



**食卓と土儀にずらり輸入品**  
お相撲さんと食品を同列に扱ったのが可笑しい。そのうち「国産も混じっておりぬ名古屋場所」とか「舶来のもの食べ喋る日本語」などという句が登場するか。  
大政 利雄（松前町）

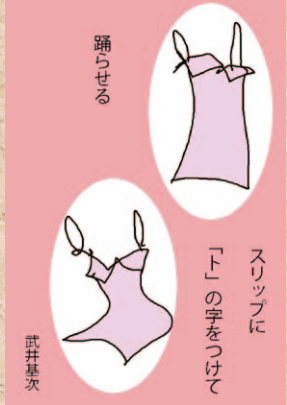


**ト音記号空にさしのベエレファント**  
ト音記号という見立てが抜群ですね。象の鼻をト音記号などと言った人はこれまでにないだろうから、この句が後世に残ること間違いなさそう。  
西野 周次（松山市）

佳作



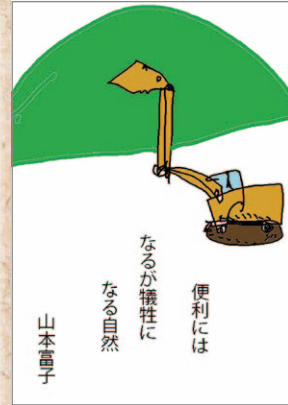
**惚れなくなると同じ字で惚れてくる**  
「ほれる」「ほける」ですね。いい年をして女に狂うひとを「惚ける」といいます。すると、惚けるは惚れると同義語なんです。でも「俺はお前にほけた」なんて言っちゃダメ。  
大西 知子（松山市）



**スリッパに「ト」の字をつけて踊らせる**  
「ト」の字をつけて「ストリップ」ですね。なるほどね。「スリッパを無理やり脱がせストリップ」「ストリップ拒まれたときストリップに」ですかね。  
武井 基次（松前町）



**電気代上げると脅す再稼働**  
「不始末のつけは結局消費者に」ということですか。原子炉推進は国策でしたから、それを決める国会議員を選んだのはあなたです。なぬ？ 投票に行かなかっただろ？ 山内もとこ（伊予市）



**便利にはなるが犠牲になる自然**  
「自然保護と開発の調和」は永遠のテーマ。自然保護しているように見せて乱開発するのが業者の腕の見せどころ。土産つき工事見学会などの開催も。  
山本 富子（宇和島市）



**聞こえぬ振りと忘れ振りで丸く古い**  
聞こえぬ振りしているときに「爺ちゃんに美味しいもの食べさせたいね。外食しませんか」と話しかけられたりすると、ちと困る。  
藤原 白男（今治市）



**冬眠ができそう妻の皮下脂肪**  
太った女性は体表面の温度が低いから夏の冷房代が少なく済む。省エネ時代に最適。だから冬は冬眠させておいて、夏の冷房支援を担わせたいね。  
村田 節子（八幡浜市）



捨てる神あれば  
拾う神あり  
（新居浜市・66歳）  
ラッキーアイ

主人と2人で山根公園へ。歩き始めると、15年間飼っていた「ラッキー」にそっくりな犬を連れた男性に会った。思わず足を止め「ラッキーに似てる。ラッキー！」と声を出す。するとその男性が「この犬は捨てられちゃったねえ。引越して行った人が犬だけ置いて……。だから何人かで世話しているんですよ」と言い、西条から来られていた。「僕も戦争で満州へ行ってた時、犬に助けられてね」と話されていたので、80歳は過ぎていただろう。飼いがいなくなると、人間不信になった犬を優しく世話する人たちに感動。この人たちもいつまでもお元気でいい人生を送れますように。

## 優しい友人

トトロ  
（今治市・54歳）

秋晴れの日に友人からメール。「きれいな秋の空が好きだったから、今日は主人の写真をお空がよく見える窓のそばに置いたよ」。昨年、病気で亡くなったご主人も、空の上からニコニコしながら友人を見守っているだろう。こんな優しい友人を持てた私も幸せ。

## 私のための時間

かりんのバアバ  
（松山市・65歳）

自由に使える時間ができ、心からうれしい私は、天気によければ家の片付けを済ませて外出するのが日課。先日45年ぶりに石鎚山で美しい紅葉を見て、疲れが飛んで行ったのと同時に、昔、面河の亀腹岩から登り、頂上での風が心地よかった記憶がよみがえった。この年齢ではスカイラインは大変ありがたいと決心。あの時の赤い登山靴も元氣にもちこたえてくれた。「来年も一緒に!!」と思いつながら家路についた。

## お便り募集

ください。採用の方には、1,000円分の図書カードをお送りします。  
川柳とひろばのあて先は下記の通りです。住所、氏名、電話番号、性別、年齢をお書きください（ペンネームも可。必ず氏名を記入してください）。  
※ご応募いただいた個人情報は、適切に取り扱います。  
〒790-8511 松山市大手町1丁目12-1  
アクリート編集室 通信係  
Eメール accrete@enp-sc.jp

○川柳  
テーマは自由。未発表のオリジナル作品に限ります。採用された作品には選者・八木健さんが切り絵やCGを使った「川柳アート」を作り、本誌に掲載の上、採用者にプレゼントします。  
○ひろば  
エッセーなどを募集しています。テーマは自由、200字以内。誌面の都合上、原稿を割愛、修正する場合があります。ご了承ください。